認知症ケアを考える特別講演会

パーソン・センタードな 視点から情報共有を考える

~多職種連携ツール(くすのき手帳)の開発と活用を通して~



2016年5月14日(土)

時間 13:30~16:30 定員190名

会 場:首都大学東京荒川キャンパス大視聴覚室 参加費:一般2.000円

(3NPO会員·家族介護者1,000円)

後援: 日本認知症ケア学会 / NPO法人シルバー総合研究所 / J-P-Dネットワーク

一石原 哲郎氏

(東北大学大学院医学研究科高次機能障害学、神経内科医

杉浦 加奈子氏

(市立四日市病院リハビリテーション科 言語聴覚士)

認知症の診療やケアには 多職種の緊密な連携が求められています。

しかし、実際に連携が行われるのは、BPSDの出現や他疾患で入院したときが多いのが現状です。そこで四日市では、介護者や関係者が診断時からパーソン・センタードな視点を持って、経時的に連携を行うための補助ツール「くすのき手帳」を行政、包括支援センター、医師会、基幹病院が共同で作成しました。

その経緯から実際の運用までをお話いただきます。

■この講演の受講で取得できるもの

日本認知症ケア学会 単位認定講座 ケア専門士単位:3単位

作業療法士生涯学習 ポイント認定講座

講演内容

- ●くすのき手帳開発の経緯 ●活用事例 ●運用後の調査から見えてきたこと
- ●家族介護者である杉浦氏からみた認知症介護
- ●石原・杉浦両氏の対談 ~ 進行役:村田康子(当会代表理事)
- ●トム・キットウッドの詩のコンサートリーディング(森川美代子氏【おはなしの風】)

12:30

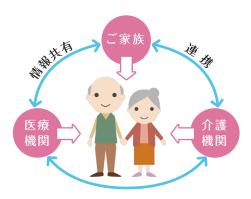
パーソン・センタード・ケア視聴覚教材の紹介

(VIPSの視点で学ぶパーソン・センタード・ケア視聴覚教材~ともに歩む~の試写会)

「くすのき手帳」ってこんな手帳!

ご家族・医療機関・介護機関が、認知症をもつ人の症状、変化、気付いたことを書きとめ、経時的に簡単に情報共有するツールです。

- ●ご本人の満たされていないニーズを知り、応える!
- ●ご本人に最も適した介護・支援の方法を探し、穏やかな生活に結びつける!パーソン・センタードな視点での認知症ケアにつなげる情報共有ツールでもあります。





NPO法人 パーソン・センタード・ケアを考える会(その人を中心とした認知症ケアを考える会) 詳しくはホームページからご覧ください。▶ http://www.pcdc.or.jp

FAX.042-505-8620(NPO事務局)

認知症ケアを考える特別講演会申し込み

申し込み方法および注意事項・

1 下記の必要事項を記入の上、メールまたはFAXにて下記申し込み 先までお送りください。1週間以内に、各の振替講座に、参加費2000 円(当NPO会員・家族介護者1000円)をお振り込みください。申し込 みと参加費の入金確認をもって、受講登録とさせていただきます。

ゆうちょ銀行 口座番号 00170-6-330018

加入者名:NPO法人その人を中心とした認知症ケアを考える会 ※お振り込みいただいた参加費は、事情の如何にかかわらず返金致しかねます。ご了承ください。

- 2 受講登録された方には、参加証を4月20日に発送いたしますので、 万一届かない場合にはご連絡ください。当日参加証を必ずご持参く ださい。
- 3 事前申し込み締め切り 4月15日(金)

申し込み先



会場:首都大学東京荒川キャンパス大視聴覚室

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10

会場までの交通機関

- ●舎人ライナー「熊野前」駅下車(徒歩3分)
- ●都電荒川線「熊野前」駅下車(徒歩3分)
- ●都営バス「首都大荒川キャンパス前」下車(徒歩0分)

MAIL 当NPOのホームページ(http://www.pcdc.or.jp)の専用フォーム、または直接 kensyu@pcdc.or.jpへ下記の事項を記入の上送信してください。

F A X 本用紙に記入の上、FAX.042-505-8620(NPO事務局)へ送信ください。

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。当NPOのホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

問い合わせ先 NPO法人その人を中心とした認知症ケアを考える会

MAIL kensyu@pcdc.or.jp または TEL.(080)-2025-7416 までお願いします。

認知症ケアを考える特別講演会申し込み

氏 名		認知症ケア専門士 作業療法士
所属事業所		
参加証送付先		
TEL/FAX	TEL FAX	
メールアドレス	@	